

訓子府小学校前期学校評価まとめ

前期学校評価を生かして ～より良い後期へ～

9月27日（金）をもちまして、前期が終わりました。前期の間、子ども達は学校での全ての活動を一生懸命頑張り、無事終わることができました。今年度、前期の終わりに実施した学校評価アンケートですが、保護者アンケートの回収率は約40%でした。保護者の皆様のご協力に感謝するとともに、回収率が低かったため、後期アンケートは回収率を高めるための工夫をしていきたいと考えています。

前期学校評価結果より No.1 ～三者の結果比較～

学校では、三者の結果を比較することで、これまでの取組・指導等が子どもたちにどう響いてきたか、保護者の皆様に理解していただけているのか、後期に向けて検討し、改善に向けて動き出している所です。保護者の皆さんにも、結果や分析・改善計画をご覧ください、子ども・保護者・学校の意識を合わせ、一体となって教育活動をすすめていけるようにと考えています。

※回答は、A（十分）・B（ほぼ十分）・C（やや不十分）・D（不十分）・E（該当なし）のいずれかにつけていただきました。

※右欄の数字は、それぞれの項目の、肯定的な回答、A（十分）・B（ほぼ十分）を百分率で表しました。
小数点以下四捨五入。

	アンケート内容（回答者により文言や聞き方を変えています。）	子ども(%)	保護者(%)	教職員(%)
1	学校に楽しく通うことについて	80	99	85
2	温かな言葉遣いや相手の気持ちや立場を考えて行動する力について	81	72	87
3	友達関係に満足しているかどうか	84	94	90
4	学校の授業で、勉強がわかったり、できたりしているか	87	80	77
5	毎日「学年×10分」の家庭学習に取り組んでいるか	48	41	31
6	タブレットを使っの学習について	88	60	46
7	授業中、自分から進んで問題や課題に取り組んでいるか	76	81	67
8	自分で考え、判断し、行動する力がついているか	80	72	81
9	仲間と協力して取り組む力がついていると思うか	89	90	82
10	失敗をおそれずに新しいことに取り組むことができているか	75	66	92
11	自分の考えを伝える力がついていると思うか	60	68	86
12	友達と適切なコミュニケーションをとる力がついているか	86	86	68
13	日常的に体を動かして（体を動かす遊び、手伝い、徒歩）いるか	86	81	67
14	いじめ未然防止や早期発見など、いじめ問題に適切に対応しているか	96	79	91
15	地域に根付いた学習をすすめていると思うか	85	97	57

三者の結果を比較することで、見えてくることや考えなければならない課題も浮かび上がってきます。子ども・保護者・学校の意識の差を埋め、一体となって訓子府町の宝である子どもたちを育てていくことができるように皆様の声を聞いたり、学校のスタンスや取組を伝えたりしていきたいと思ひます。

前期学校評価結果より No.2 ～成果と課題～

項目ごとの数値と記述意見、考察です。

1. 学校に楽しく通うことについて

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
80	99	85

〈記述意見より〉（保護者）

いつもありがとうございます。相談にも乗っていただき助かっています。

【考察】 保護者の皆さんから、高い評価をいただきました。職員一同励みにしていきます。子ども達の評価が低いのが気になります。様々な要因が考えられますが、全ての児童が、学校に来ることを少しでも楽しみにするように、全職員で支えていきます。困ったこと等お気軽に相談して下さい。

2. 温かな言葉遣いや相手の気持ちや立場を考えて行動する力について

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
81	72	87

【考察】 学校評価の結果から温かな言葉遣いや思いやりのある行動に課題があります。これまで学校で指導してきているところですが、改めて重点的に指導していきたいと思います。ご家庭でも今まで以上に温かな言葉遣いや思いやりについてご指導お願いします。

3. 友達関係に満足しているかどうか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
84	94	90

【考察】 友達関係に不安がある子一人一人に対して、寄り添い指導支援を続けています。子ども達は、人間関係がより良くなれば、学校へ来ることへの楽しみも増えます。今後も一体となって子ども達の間を見守り、必要な指導支援をしていきましょう。

4. 学校の授業で、勉強がわかったり、できたりしているか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
87	80	77

【考察】 子ども達から、高い評価をいただきました。職員の授業改善の取り組みが子ども達にも伝わりうれしい限りです。職員の評価が低いのは、全ての児童に学年で身につけるべき学習内容を定着させたいという気持ちの表れと考えています。

5. 毎日「学年×10分」の家庭学習に取り組んでいるか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
48	41	31



【考察】 これまで、チャレンジ週間等で家庭学習の質を高めてきました。しかし、学校評価以外の調査結果からも、子ども達一人一人に学年に相応しい家庭での学習習慣が身に付いていないことがわかってきました。後期の重点のひとつとして、取り組んでいきます。全ての子が、少しずつ確実に、習慣化できるように進めて参ります。

6. タブレットを使っでの学習について

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
88	60	46

〈記述意見より〉（保護者）

タブレットを毎日持ち帰りしているが、宿題はドリルや紙媒体で出されているので、全くタブレットを使用していない状況（充電のみ）です。… ※下記No.4に記述意見の続きと回答を記載しています。

【考察】 子ども達は、以前に比べ、学校でのタブレットを使った学習が充実していることを実感しています。保護者の皆様にもタブレットがより一層学習の道具として、十分な活用が図られていることを実感してもらえるよう方策を講じます。

7. 授業中、自分から進んで問題や課題に取り組んでいるか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
76	81	67

【考察】引き続き、「教師が教える授業」から「子どもが学ぶ」授業への転換を図っていきます。

8. 自分で考え、判断し、行動する力がついているか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
80	72	81

【考察】引き続き、全教育活動を通して、子どもが自分で考え、判断し、行動する場を意図的に創出し、指導・支援していきます。

9. 仲間と協力して取り組む力がついていると思うか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
89	90	82

【考察】3者とも、高評価です。学校で行っている協働的な学習はもちろん、地域や部活・少年団活動で培われているように感じています。引き続きみんなでがんばりましょう。

10. 失敗をおそれずに新しいことに取り組むことができているか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
75	66	92

【考察】教職員は子どもが物事に挑戦する態度や意欲への価値づけを十分行ってきましたが、もう少し子どもや保護者に届いて欲しいと考えます。

11. 自分の考えを伝える力がついていると思うか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
60	68	86

【考察】教職員は授業で児童に考えをもたせ、表出する機会を意図的に設定しましたが、あまり子どもの実感につながっていません。子どもの学びを実生活につなげることが課題です。

12. 友達と適切なコミュニケーションをとる力がついているか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
86	86	68

【考察】 お互いを尊重し協働しながら物事をつくりあげることがこれからも重要なことです。その基礎となる「伝える力」を身につけさせるために教育活動すべてにおいて重点的に指導していきます。

13. 日常的に体を動かして（体を動かす遊び、手伝い、徒歩）いるか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
86	81	67

【考察】 どの学年の体育授業でも、場の設定を工夫するなど運動量が確保されています。プリントを用意したり、動画等を活用したり、教職員の創意工夫が高評価へつながっています。

14. いじめ未然防止や早期発見など、いじめ問題に適切に対応しているか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
96	79	91

【考察】 いじめ問題は、相談しにくいことが多く表面化しにくい問題です。未然防止、早期発見には、保護者・地域・学校の連携が欠かせません。「いじめの見逃し0」となるよう、ご家庭等で気になるお子さんの様子がありましたら、ささいなことでも学校までご相談ください。

15. 地域に根付いた学習をすすめていると思うか

令和6年度		
子ども	保護者	教職員
85	97	57

【考察】 地域の皆様のお陰で、地域素材を題材にした探究学習が充実・継続されています。さらに取組の改善を図り、地域に根ざした人材の育成のために、学校に与えられた役割を果たしていきます。

前期学校評価結果より No.3 ～後期の重点～

学校では、現在、上記の前期学校評価結果を分析し、子どもたち一人一人や学校をより良く成長させるための後期の重点方策を検討しているところです。今後、保護者の皆様には、前期の反省を生かし、後期につなげる様々な情報発信をしていきます。この機会を利用し、学校の取り組みについてお子さんと話をしたり、ご家庭での様子を振り返ったりするなど、ご協力を頂けたらと思います。引き続きご支援ご協力よろしくお願い致します。



～保護者からの記述意見と回答～

【記述意見1】 毎年、アンケートをやっていますが、しっかり検討してつなげているか疑問です。

【回答】 毎年、課題を整理・検討して対策を講じ、改善につなげていますが、伝わっていなかったことを反省しています。今後は、変更点をわかりやすく整理し、提示します。

【記述意見2】 放課後の自由時間に関するご意見から

(放課後の自由時間がほしいです。)

(放課後友達とのコミュニケーションが少ない気がします。もう少し放課後の自由時間が欲しいです。)

【回答】 用事がない場合は、すぐに下校するきまりになっています。教職員が子供の様子を見ることができず、安全安心に過ごすことが難しくなります。子ども達の安全管理のためのきまりですので、ご理解・ご協力をお願いします。

【記述意見3】 タブレットを毎日持ち帰りしているが、宿題はドリルや紙媒体で出されているので、全くタブレットを使用していない状況で(充電のみ)、これからの時期暑くなるし重いしで大変だと思うのですが、何か対策とか、ご配慮などいただけないでしょうか？

【回答】 端末を使った家庭学習を一層すすめます。端末への文書の送信についても検討し、活用を図ります。また、荷物が重くならないように、学校に置いておける教科書等を置いて帰る等の配慮を引き続きすすめます。

【記述意見4】 家に子供専用のタブレットやパソコンがあるならば、いちいち持ち帰らなくていい

【回答】 現状では、別の端末で Google アカウントを使うのは、セキュリティ上問題がありますので、どうかご理解下さい。

【記述意見5】 学校のいじめ未然防止の対策はどのような事を行っているのか不明。

【回答】 訓子府小いじめ防止基本方針に則り、いじめは、どの子どもにも起こりうることを踏まえ、教育活動全体を通じて、全ての児童に「いじめは決して許されない」ことを理解させ、全ての児童が安心して生活できる学校づくりを目指しています。児童主体の活動として、いじめ未然防止のための全仲活動があります。全校レクやクイズ大会等の、絆づくりの活動をしています。また、早期発見・早期対応が未然防止の基本です。学校でも教職員による日常的な児童の見守り支援や情報交流、いじめアンケートでの早期発見をしています。ご家庭でもお気付きの点がありましたら必ずご一報ください。詳しくは学校ホームページの訓子府小いじめ防止基本方針をご覧ください。

【記述意見6】 テトルアプリの報告時間を、当日 8:00 以降にも対応していただけるとありがたいです。

【回答】 教職員が欠席等を確認し、教室に行く時間を考慮して、現状では 8 時までとしています。8 時以降の欠席連絡は、お手数ですが電話にてお伝えください。

【記述意見7】 児童に、税金などの学習をもっと 勧めたらいいのではないかなと思います。

【回答】 6 年生の社会科の授業以外にも租税教室、税の書道展への出品等に取り組んでいます。今後も、学習内容全体のバランスを考慮し、設定していきます。

前期学校評価結果 トラ Ⅱ No. 5 ～児童からの記述意見と回答～

【記述意見1】 トイレをきれいにしてほしい。

【回答】 学校からも町へ要望していますが、たくさんのお金がかかることなので、すぐにはすみません。日頃から大切に使いトイレ掃除などで少しでもきれいになるようにしていきましょう。

【記述意見2】 せめて最高学年だけは中学のこともあるのでシャーペンを使うのを許可してほしい。

【回答】 鉛筆を使うことで、鉛筆等の正しい持ち方が身に付きます。小学生のうちは鉛筆を使って鉛筆等の正しい持ち方を身につけましょう。

【記述意見3】 ターザンロープに、ボール？みたいなやつをつけてほしいです(前までついてたやつ)。

【回答】 安全に遊具を使うためのきまりがあります。ターザンロープの安全基準に合わせ、遊具設置業者さんと協議し、今の形状（ボールを付けない）が安全に使える状態と確認し、ボールをつけていません。

【記述意見4】 毎日 ○ 時間授業にして欲しい。等

【回答】 国で定められた基準に合わせ、訓子府小の子供に必要な学習内容を考えています。

【記述意見5】 遊び時間を増やして欲しい。遊ぶ場所を増やして欲しい。

【回答】 皆さんが、安心安全に遊ぶことができるように考えていきます。

【記述意見6】 ラーメンの日を増やしてほしい。

【回答】 給食のメニューを考える先生方に伝えておきます。

保護者や児童の皆様から多数ご意見をいただきました。評価項目にかかわることを中心に掲載させていただいたこと、どうかご了承ください。個人が特定される内容等も掲載していません。児童からの要望で個人間での出来事等、生徒指導上の課題については、解決に向けて早急に対応しています。

今後も引き続き、日常的にコミュニケーションを取り、疑問や要望等、遠慮なく学校に伝えていただきたいと思います。

これからもより良い学校になるよう、皆で知恵を出し合いすすんでいきましょう。

